

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和5年10月12日（木）14時00分～14時40分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

佐藤上席特殊施設分析官、安部室長補佐（テレビ会議システムにて参加）、  
岩野調整係長

東京電力ホールディングス株式会社（TV会議システムにて参加）

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 敷地全般管理・対応プログラム部

1～4号周辺屋外対応PJG 担当者3名

機械部 1～6号機械設備G 担当者3名

#### 5. 要旨

- 1/2号機非常用ガス処理系（SGTS）配管に対するγカメラによる汚染密度測定等に関して、令和5年9月12日の面談における指摘を踏まえた対応方針について、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき説明があった。
- これに対して、原子力規制庁から、以下の点を指摘した。
  - ✓ 配管の表面線量率が比較的低い1号機SGTS配管に対する汚染密度測定を優先的に実施することを検討すること。
  - ✓ 1号機タービン建屋屋上における測定エリアについて、北側エリアに変更することにより配管保管エリアと測定エリアが近接することに対する影響を確認すること。
- これに対して、東京電力から了解した旨の返答があった。

#### 6. 資料

- 1号機SGTS配管のγカメラ撮影についてのご相談事項

以上